

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R4「建設物価」材料単価等電子データ購入
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和4年4月4日
契約の相手方の氏名及び住所	(一財)建設物価調査会 東京都中央区日本橋大伝馬町11-8
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	9,640,400円
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	9,640,400円
随意契約によることとした理由	<p>本購入は、関東地方整備局が発注する土木工事の積算に用いる設計単価を決定する基礎資料として、月刊「建設物価」に掲載がある材料単価及び機械賃料のうち、土木工事積算システムの登録が必要となる電子データを購入するものである。</p> <p>購入したデータは、別途購入する月刊「積算資料」のデータと平均化処理を行い、関東地方整備局が利用している土木工事積算システムへ登録し、局統一設計単価として積算に活用するものであり、資材価格データは物価資料発行元である上記事業者が提供しているところであるが、上記事業者からデータの提供を受けた者も価格データを使用することが可能であるとも考えられる。</p> <p>このため、上記の状況から上記事業者を特定予定者とし、他に本購入への参加意思があり、本データの提供が可能なる者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記の要件を兼ね備えている唯一の者である事業者と契約を行うものである。</p>
備 考	会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。